

八王子市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会
計画策定（子ども・若者）部会

会議次第

令和元年（2019年）9月4日（水）
午後2時30分～午後4時
八王子市役所第6委員会室

1 開 会

2 報 告

（1）各部会の検討状況

3 議 題

（1）配慮が必要な子どもと家庭への支援における課題と施策

- ・障害児支援
- ・子どもの貧困
- ・児童虐待防止
- ・ひとり親家庭
- ・外国人家庭

4 閉 会

【配付資料】

事前資料 基本方針4の点検評価内容（平成30年度実施分）

資料1 各部会の検討状況

資料2 配慮が必要な子どもと家庭への支援の施策体系案

資料3 若者施策体系案（第5回若者部会資料）

資料4 子供の貧困対策に関する有識者会議による提言（内閣府）

資料5 委員提供資料

次回開催予定

- | | | | |
|--------|----------|----------|-------------|
| ・子ども部会 | 9月19日（木） | 10時から12時 | 本庁舎7階701会議室 |
| ・若者部会 | 9月24日（火） | 10時から12時 | 本庁舎8階702会議室 |

資料1 各部会の検討状況

日付	子ども施策	若者施策
5月28日	第1回 計画策定（子ども）部会	第1回 計画策定（若者）部会
6月11日	第2回 計画策定（子ども）部会	第2回 計画策定（若者）部会
6月21日		第3回 計画策定（若者）部会
7月2日	第3回 計画策定（子ども）部会	
7月16日		第4回 計画策定（若者）部会
8月26日		第5回 計画策定（若者）部会

資料2 配慮が必要な子どもと家庭への支援の施策体系案

基本理念：みんなで育てる みんなが育つ わたしたちがミライにつなぐ はちおうじ

次期計画の施策体系案

基本方針	基本施策	施策	方向性	主な取り組み
4 配慮が必要な子どもと家庭への支援	13. 児童虐待防止のための支援体制の充実	35. 児童虐待の予防や早期発見・早期対応の充実	充実	<ul style="list-style-type: none"> ・八王子版ネウボラによる児童虐待の予防や早期発見に向けた体制の充実（充実） ・小中学校における児童虐待予防と早期発見に向けた体制の充実（充実） ・気軽に悩みや不安を話せる機会や場所の充実（充実） ・育児不安を軽減する出産・育児情報の提供（継続）
		36. 児童虐待防止を支えるネットワークの充実と人材育成	充実	<ul style="list-style-type: none"> ・支援機関の連携を深めるネットワークの充実（充実） ・行政の分野を横断した情報共有と連携強化（充実） ・児童虐待防止のための人材育成（充実） ・児童虐待防止活動の周知啓発（充実）
		37. 社会的養護を必要とする子どもへの支援の充実	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護や里親制度についての周知啓発（継続） ・家庭的養護の推進（継続） ・児童養護施設の支援と施設退所後の継続した支援（充実）
	14. 障害児支援の充実	38. 障害のある子どもの支援体制の充実	充実	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児自立支援協議会による障害児支援の検討（継続） ・「はちおうじっ子 マイファイル事業」による障害児への切れ目のない支援（追加・継続） ・「子育てほっとライン」をはじめとした子育てに関する相談体制の充実（継続） ・重症心身障害児の家庭におけるレスパイト事業の実施（新規）
		39. 障害の早期発見・早期支援の充実	充実	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達に関する相談体制の充実（充実） ・幼稚園や保育所等における巡回発達相談の充実（充実） ・新生児聴覚検査費用の一部助成（新規） ・発達障害における初診待機の解消（新規）
		40. 障害児保育や障害児の居場所づくりの推進	充実	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育園での障害児受け入れの拡大（充実） ・放課後等デイサービスの質の向上（充実） ・医療的ケア児の一時預かり先の拡充（新規）
	15. ひとり親家庭への支援の充実	41. ひとり親家庭の総合的な支援の充実	再編成 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・中核市の権限を活かした「母子家庭等就業・自立支援センター事業」の実施（継続） ・母子・父子自立支援プログラムの策定など就労の安定に向けた取り組み（継続） ・離婚家庭における養育費の受取支援（充実） ・経済的支援や家事支援の充実（充実） ・ひとり親家庭への配慮の確保（充実）
		42. ひとり親家庭で育つ子どもへの支援の充実	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援や相談事業の実施（継続） ・生活力の向上に向けた体験活動の実施（充実） ・ひとり親家庭の親と子がふれあう機会の提供（充実）
		43. ひとり親家庭への相談・情報提供の充実	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・母子父子自立支援員による相談・支援の実施（継続） ・ひとり親家庭への情報提供の充実（充実） ・ひとり親家庭の親同士や子どもが交流する機会の充実（充実）

現行計画との比較

基本施策-施策	現行計画の課題・評価・観点等
← 4-39. 児童虐待の予防や早期発見・早期対応の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・各機関が児童虐待防止に取り組んでいるが、子ども家庭支援センターにおける児童虐待受理件数や相談件数は増加。 ・東京都は「東京都子供への虐待の防止等に関する条例」を制定 ・発生予防から、早期発見・早期対応、保護・支援、アフターケアに至るまで、切れ目のない支援が必要。
← 4-40. 児童虐待防止ネットワークの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校区ごとのブロック会議など、より身近な地域で児童虐待防止の取り組みを進める必要。 ・電話相談や地域福祉推進拠点の開設など、相談しやすい体制が進んでいるが、夜間や休日の相談、ツールに課題も。 ・「里親制度」については、制度の周知や里親の開拓に課題。 ・社会的養護が必要な子どもにとって、18歳以降の支援に課題。
← 4-41. 社会的養護を必要とする子どもへの支援の充実	
← 4-43. 障害のある子どもの支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・保健・医療・福祉・教育など各分野が連携する乳幼児期から学齢期、青年期にかけての切れ目のない支援が必要。 ・幼稚園・保育所に臨床心理士を派遣する巡回発達相談の件数は年々増加。 ・専門の医療機関や人材が不足しており、発達障害の診断に時間がかかっている状態。 ・インクルーシブの推進により、障害のある子どもが安心して通える子育てひろばや放課後の居場所の充実。 ・放課後等デイサービスのサービスの質の向上。 ・医療的なケアが必要な児童への適切な保育など、重症心身障害児とその家庭への支援。
← 4-44. 障害の早期発見・早期支援の充実	
← 4-45. 障害児保育や障害児の居場所づくりの推進	
← 4-46. ひとり親家庭の就業・自立支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・母子世帯の年間平均所得は270万円と子どもがいる全世帯の38%。また、子どもがいる世帯のうち、ひとり親世帯の貧困率は50.8%。 ・八王子市のひとり親世帯の生活困難度は高く、特に中学生の家庭で高い結果。（子どもの生活実態調査）
← 4-47. ひとり親家庭への生活・経済的支援の充実	
← 4-48. ひとり親家庭で育つ子どもへの支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な場所での就業支援や子育て支援など、きめ細かく取り組みが必要。 ・経済的負担の軽減も必要。 ・地域では無料の学習塾や子どもの居場所など、子どもたちを支援する取り組みが進んでいる。 ・母子家庭だけでなく父子家庭においても経済的な不安を抱えるケースが少なくない。
← 4-49. ひとり親家庭への相談・情報提供の充実	

基本方針	基本施策	施策	方向性	主な取り組み
4 配慮が必要な子どもと家庭への支援	16. 子どもの貧困対策の推進	44. 子どもへの教育・生活支援の推進	継続	<ul style="list-style-type: none"> 身近な場所での学習支援の実施（継続） 生活力の向上に向けた体験活動の充実（継続） 子どもの身近な場所での相談・居場所づくり（充実） 生活に困難を有する子どもを支援する団体への支援（充実）
		45. 生活困窮世帯への総合的な支援の充実	充実	<ul style="list-style-type: none"> 対象者の実態に応じた自立支援プログラムの実施（継続） 関係機関との連携による就労支援や切れ目のない支援体制の充実（継続） 地域福祉推進拠点など身近な場所で早期に相談や支援が行える体制づくり（充実） 各種手当や子どもの進学助成、住宅支援などの経済的支援の充実（継続）
		46. 子どもの貧困に対する実態把握	新規	<ul style="list-style-type: none"> 施策の効果を把握するための実態調査の実施（新規）
	17. 外国につながる子どもと家庭への支援	47. 外国人家庭への子育て支援の充実	再編成 充実	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園や保育所等での支援の充実（追加・充実） 小・中学校における学習支援や生活支援の充実（追加・充実） 保護者への日本語学習支援や生活支援の充実（追加・充実）
		48. 外国人にもわかりやすい情報発信の充実	再編成 充実	<ul style="list-style-type: none"> 行政情報などの多言語化の推進（継続） ICT機器の活用による多言語化対応の充実（新規） やさしい日本語の普及と活用（追加・継続）
		49. 多文化共生意識の啓発や国際理解の推進	再編成	<ul style="list-style-type: none"> 小・中学校における国際理解教育の推進（継続） 国際交流フェスティバルの開催（継続）

基本施策-施策	現行計画の課題・評価・観点等
← 4-50. 子どもへの教育・生活支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> 平均年間所得の半分以下で生活する「貧困状態」にある18歳未満の子どもの割合は13.9%。日本の子どものおよそ7人に1人が貧困状態。 困窮層における生活困難の具体的な内容として、食料や衣料が買えない、公共料金の支払いが滞るといった傾向が見られた。 貧困による学習意欲や学力低下が起こることにより、大人になっても困窮する「貧困の連鎖」に課題。 計画への「子どもの貧困対策計画」の位置付け。 地域での学習支援や子どもに寄り添う居場所の必要性。 子どもの成長段階に即した切れ目のない包括的な支援体制の構築が課題。
← 4-51. 保護者への就労・経済的支援の推進	
← -	
← 4-42. 外国人家庭への子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 外国籍市民の人口は、平成27年4月の9,480人から平成31年4月には12,887人に約1.4倍に増加。 行政情報や教育機関の多言語化は進んでいるが、アンケート調査等では、さらなる多言語化が求められている。 多言語化された文書についても、仕組みや制度など内容が難しく、理解できないという意見も。 外国人市民の定住化が進み、日本語学習のニーズが高い。 市民の多文化共生意識や国際感覚の醸成も必要。
← -	
← -	

若者施策体系案

基本方針	基本施策	施策	主な取り組み
5 若者の成長と社会的自立に向けた支援	18. 困難を有する若者への支援	50. 働くことへの悩みを抱える若者への支援の充実（文言調整中）	・若者総合相談窓口の開設 【児童青少年課】 ・若年無業者就労促進事業 【児童青少年課】 ・地域福祉推進拠点との連携 【福祉政策課】 ・保健師によるこころの健康相談 【保健所保健対策課】
		51. 若者の貧困対策の推進	・就労準備支援事業 【生活自立支援課】 ・自立相談支援事業 【生活自立支援課】 ・低額診療 【生活自立支援課】 ・高校生への奨学金の支給 【教育支援課】
		52. 若者の非行防止や立ち直り支援の推進	・青少年サポートネット・はちおうじによる支援 【児童青少年課】 ・自殺対策の推進・啓発 【保健所保健対策課】 ・青少年育成指導員による活動 【児童青少年課】 ・薬物乱用防止啓発パンフレットの配布 【保健所生活衛生課】
		53. その他生きづらさを抱えた若者支援の推進	・保健師によるこころの健康相談（再掲） 【保健所保健対策課】 ・八王子市障害者就労・生活支援センターふらん 【障害者福祉課】 ・社会復帰促進事業 精神障害者個別アセスメントグループ 【保健所保健対策課】 ・特別な支援を要する子どもへの切れ目のない支援体制の構築 【教育支援課】
	19. 未来へ歩むすべての若者の健やかな成長を支える活動支援	54. 若者に対するキャリア形成支援	・就職に関する相談、面接会、セミナー等を実施し、求職者の就業を支援 【産業政策課】 ・就業支援（雇用奨励金） 【産業政策課】 ・市内中小企業の若手人材確保のため、対象者に最大10万円の奨励金を交付 【産業政策課】 ・再就職支援講座 【産業政策課】
		55. 若者の生きやすさにつながる環境整備	・消費生活相談 【消費生活センター】 ・女性のための相談、シングルマザー応援講座 【男女共同参画課】 ・LGBT電話相談 【男女共同参画課】 ・在住外国人サポートデスク 【多文化共生推進課】
		56. 若者の生きる力を養う体験・活動の場の提供	・生涯学習推進プランにおける若者を対象とした体験活動の支援 【生涯学習政策課】 ・若者の文化・芸術分野における活動の支援 【学園都市文化課】 ・大学コンソーシアム八王子事業の支援 【学園都市文化課】
		57. 若者による地域活動の情報共有・発信の推進	・大学コンソーシアム八王子事業の支援 【学園都市文化課】 ・若者が参加できる地域活動の周知
	20. 地域とともに若者を支えるネットワークづくり	58. 支援機関同士をつなぐ機能の充実	・若者総合相談窓口を核とした支援機関を結ぶネットワークづくり 【児童青少年課】 ・生活困窮者自立支援ネットワーク会議 【生活自立支援課】 ・はちおうじっ子・切れ目のない支援事業庁内検討委員会 【障害者福祉課】
		59. 中学、高校、大学等との連携による支援の充実	・義務教育終了後、進路未定者への情報提供 【生活自立支援課】 ・高校、大学等中退予防・中退後の支援 【児童青少年課】
	21. 若者たちとともにつくる八王子のミライ	60. 若者の声をまちづくりに活かす仕組みづくり	・高校生、学生によるまちづくり提案事業 【児童青少年課・学園都市文化課】 ・市各種審議会への若者の参加 【広聴課】
		61. まちづくりのパートナーとしての若者との連携・協力の推進	・大学等との連携・協力事業の推進 【学園都市文化課】 ・青少年サポートネット・はちおうじによる大学生等による活動支援 【児童青少年課】 ・企業関係者による地域事業
		62. 若者の活動を支援する拠点づくり	・（仮）ユースセンター構想（児童館のあり方）